

7. 近畿（地域別調査機関：りそな総合研究所（株））

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連	良くなる	その他レジャー施設 [球場] (経 理 担 当)	・プロ野球が開幕して公式戦が行われるほか、3～5月にかけてコンサートが12日間開催されるため、例年以上の来客数となる。
		住宅販売会社 (経 営 者)	・注文住宅への問い合わせが増え、契約の見込み客も数人出てきている。このような状況は数年ぶり、消費税率の引上げ前に家を建てたい人が増えているため、先行きの見通しは明るい。
	やや良くなる	商店街 (代 表 者)	・円高であれば格安の輸入雑貨の販売で利益が増やせるほか、設備面でも照明をLEDに入れ替えたことで電気料金が半額以下となっている。余剰金を仕入れに回すことで、新たな客を獲得するチャンスも広がる。
		百貨店 (売 場 主 任)	・短期間で回復することはないが、株価も徐々に上がっているため、来客数は改善に向かう。
		百貨店 (企 画 担 当)	・今月の反動で動きが出てくるほか、メインフロアの改装効果で来客数も増えるため、春物、初夏物を中心に売上が伸びる。
		百貨店 (商 品 担 当)	・富裕客とそれ以外の客に大きな差はあるが、高額品や宝飾品を中心に回復しているなど、良くなる兆しがみられる。景気の先行きは不透明であるものの、買い控えの動きも底打ちした感があるため、見通しは良い。
		スーパー (店 長)	・消費を抑える動きが長引くなか、ここへきて単価が上がり始めているため、今後は徐々に回復の動きが進む。
		スーパー (社 員)	・天候や気温に売上が左右される衣料品や住居関連品に比べて、食品部門の動きは堅調である。春にかけて実施するイベントや販売促進策が、ハレの日の需要を喚起することで、消費全体が上向く。
		コンビニ (経 営 者)	・近隣のマンションが来月末に入居開始となり、当地域の夜間人口が増えるため、土日や祝日の売上が増える。
		家電量販店 (経 営 者)	・太陽光発電設備の工事が増えることで売上が伸びるほか、節電志向で省エネ家電などの需要も増えるため、業況は良くなる。
		一般レストラン (経 営 者)	・固定客数が伸びてきているため、順調にいけば歓迎迎会シーズンと重なって売上は増える。
		観光型ホテル (経 営 者)	・今月から特に状況は変わらないが、来月の予約状況では、個人客、団体客共にある程度の動きがみられる。
		観光型旅館 (経 営 者)	・国道の通行規制の解除などで交通量が回復するため、先行きは良くなる。
		都市型ホテル (ス タ ッ プ)	・ビジネス利用が回復傾向にあり、出張に伴う宿泊の増加が目立っている。宴会部門でも、今月は新年会や歓迎迎会での利用が前年を大きく上回っている。レストランも前月ほどではないが、土日や祝日のランチ利用が増えていることから、見通しは明るい。
		都市型ホテル (総 務 担 当)	・原油価格の上昇や電力不足による影響は不透明であるが、欧州の信用不安の緩和や株高、円安による安心感から、徐々に法人需要が増えてくる。
		旅行代理店 (店 長)	・客の声から判断すると、先行きはやや良くなる。
		通信会社 (社 員)	・ケーブルテレビの加入数は全体的に減少しているが、他社からの乗換えは増えている。あと半年程度は今の状態で推移するため、先行きはやや良くなる。
		テーマパーク (職 員)	・観光シーズンを迎えるほか、リニューアルした新施設もオープンするため、来客数は例年以上に増える。
		美容室 (店 員)	・来客数は増えつつあるので、メニューの提案次第で客単価は上がる。
		住宅販売会社 (総 務 担 当)	・現時点では不透明な部分もあるが、新年度は転職などの動きも例年並みに回復するため、それに伴う需要も出てくる。
		その他住宅 [情 報 誌] (編 集 者)	・新規発売のマンションが増加することで、不動産市場の活性化につながる。
		変わらない	
一般小売店 [時 計] (経 営 者)	・輸入時計の流通ルートが変わったり、タイの洪水の影響で大手メーカーの生産がストップしたりと、個人経営の店舗で対応できない問題が増えているため、見通しは厳しい。		
一般小売店 [精 肉] (管 理 担 当)	・最近は消費のメリハリが大きくなってきている感がある。金を使うときには使うが、イベントがないときには極力節約する動きがみられる。通常の消費は非常に勢いが弱く、活力が感じられないため、全体的に良くなることはない。		
一般小売店 [鮮 魚] (営 業 担 当)	・3、4月には宴会などの増加で若干持ち直すものの、消費マインドは更に悪化が進む。		

一般小売店〔衣服〕 (経営者)	・客の様子をみても、今後良くなる気配はない。
一般小売店〔花〕(店長)	・客の買い控えが続くなど、先行きはまだまだ不安である。
一般小売店〔雑貨〕 (店長)	・たばこの売行きには好材料が見当たらず、良くて現状維持、悪ければ更に売上が悪化する。
一般小売店〔酒〕(店員)	・来客数が前年を上回る日が多いにもかかわらず、まとめ買いが少なく、客単価の低迷が続いているため、今後も厳しい状況となる。
百貨店(売場主任)	・製造業を中心とする大企業の業績が悪化しており、個人所得の減少でデフレから脱出できない状況にある。閉そく感が漂うなか、個人消費が飛躍的に伸びる要素は少なく、景気の大きな回復は期待できない。
百貨店(売場主任)	・先行きの不安を払しょくする材料が見当たらず、一部の富裕客以外は消費に慎重な声が多いため、見通しは良くない。
百貨店(売場主任)	・春物衣料にもヒットアイテムが見当たらないほか、格安航空会社の就航が始まることなどで、百貨店での買物に対する客の関心が薄れる。
百貨店(企画担当)	・売上が気温の変化に大きく左右され、対応が難しい時期であるため、今後も厳しい状況となる。
百貨店(営業担当)	・一部の富裕客による高額品の買上は更に増えるが、全体的な消費者の節約傾向に変化はない。
百貨店(営業担当)	・ブランド品の需要は一巡した感があるため、こだわりのある新たな商品が出てこない限り、販売の増加は見込めない。
百貨店(サービス担当)	・話題の不足や商品提案力の低下による来客数の減少が続く、売上全体の不振につながっている。春物商材の販売も苦戦している状況であるため、今後も厳しい状況となる。
百貨店(売場担当)	・高級ブランドなど的高額品を海外旅行で購入する動きが増え、特に年末年始は不振であったが、徐々に回復しつつある。ただし、量販品の動きは鈍いことから、全体的な動きは今と大きく変わらない。
百貨店(婦人服)	・景気が一進一退で推移するなか、投資顧問会社に委託した年金資産の消失問題が浮上し、消費マインドに水を差す形になりつつある。
百貨店(販促担当)	・今後も寒い日が続くほか、欧州の信用不安などから、消費マインドはまだまだ慎重な状況が続く。
スーパー(経営者)	・大手メーカーの大幅赤字や国内生産の縮小といったニュースで、中小企業が多い関西では消費マインドの一層の低下につながる。競合各社のチラシでも、前年に値上げした商品を再び値下げするなど、今後はデフレ傾向が強まる。
スーパー(店長)	・前年は東日本大震災による一時的な特需の後、品不足の状態が続くなど、プラス要因とマイナス要因が混在する状況であった。今後の見通しも非常に不透明であり、今以上の回復は困難となっている。
スーパー(店長)	・円高による輸出企業の業績悪化に伴い、雇用情勢や所得環境の悪化が更に進む感がある。社会保障と税の一体改革も議論されているが、実施されることになれば更に大きな影響を受ける。
スーパー(販売担当)	・客には安い商品を買って回る動きがみられるため、販売点数は前年並みとなるが、価格が安い分、客単価は前年を下回ることになる。
スーパー(企画)	・新たな消費喚起策はなく、消費税率の引上げや電気料金の値上げの動きもあるため、消費者の節約志向は更に強まる。
コンビニ(経営者)	・競合店同士の値引き競争がしばらく続くため、売上の増加は困難である。
衣料品専門店(営業・販売担当)	・冬物商材のセール、春物商材の売行き共に良くないため、見通しは暗い。
乗用車販売店(経営者)	・新車の購入や車検の予約が少なく、一般修理の依頼も少ないため、今後も厳しい状況となる。
乗用車販売店(営業担当)	・最近あまり変化がないため、2、3か月後も現在の状況が続く。
住関連専門店(店長)	・この数年は、政治経済の不安定な動きに対する客の反応が敏感で、売上の変化に直結している感がある。まだまだ社会情勢は不安定であるため、先行きは全く楽観できない。
高級レストラン(スタッフ)	・歓送迎会シーズンとなるが、今月の様子では現状維持となる。
一般レストラン(経営者)	・消費税や年金問題の解決に向けた方向性はみられず、消費の改善につながりにくい。
一般レストラン(スタッフ)	・良くなる材料が見当たらない状況が続いている。
一般レストラン(店員)	・客の回転率が上がらない限り、これ以上の客を受け入れる余地はない。

その他飲食 [ジャズバー] (店員)	・消費者が不況に慣れてきた感があるため、今後も大きな変化はない。	
その他飲食 [ファーストフード] (店員)	・雨や寒さの影響で早い時間に客足の減る傾向となっており、来月以降もこの動きが続く。	
観光型ホテル (経営者)	・今月の売上が例年の水準を上回っており、来月の予約件数も伸びているため、今後も回復傾向が続く。	
観光型旅館 (経営者)	・春の予約が入ってこないなど、客の動きが例年と比べて遅いため、今後も厳しい状況となる。	
観光型旅館 (団体役員)	・宿泊客1人当たりの消費額は、前年の90%前後で推移しており、今後もほぼ現在の状況が続く。	
都市型ホテル (マネージャー)	・海外からの観光客の回復が遅れており、アジア方面はほぼ東日本大震災以前の水準に戻りつつある一方、欧米方面はいまだに3割程度にとどまっている。株価の上昇や円高の一服で企業の動きが良くなればよいが、先の予約状況は決して良くないため、見通しは厳しい。	
都市型ホテル (客室担当)	・予約の間際化の定着などで、先行きの見通しは立ちにくいですが、全体としては現在の状況が続く。	
旅行代理店 (経営者)	・前年の4月以降、旅行需要に悪影響を与える大きな事件が起きていない。最近は何も起きなかった年がなく、先行きは不安であるが、大事件さえなければ需要は堅調に推移する。	
旅行代理店 (広報担当)	・燃油サーチャージの低下は追い風となるが、円高の緩和で相殺される。今年はゴールデンウィークの日並びが良く、2日間休むと9連休となるが、受注状況はまだまだ芳しくないため、今後も大きな変化はない。	
タクシー運転手	・4月からは製薬業界で医師への接待が禁止となるため、勉強会などの減少につながれば利用客にも影響が出るが、現時点では不透明である。	
タクシー運転手	・日に日に悪化する感があり、夜の飲食店街も人通りが落ち込んでいるなど、良くなる気配はない。	
タクシー運転手	・業界は構造的にもうからなくなっており、各社の営業努力も限界があるため、状況が上向くことはない。	
観光名所 (経理担当)	・来場者数の少ない状態が続いており、状況をみながら中長期的な集客策を検討しているが、なかなか打開策がないため、今後も厳しい状況となる。	
競艇場 (職員)	・客単価は下落傾向にあるが、来場者数の減少はみられないため、今後も売上の大きな変化はない。	
その他レジャー施設 [飲食・物販系滞在型施設] (企画担当)	・円高は海外旅行の魅力を高めるほか、原油高がコスト増につながるため、先行きは非常に心配である。全体的にレジャー消費が上向く材料は乏しい。	
その他サービス [コインランドリー] (経営者)	・例年とほぼ変わらない実績で推移しているため、今後も大きな変化はない。	
その他サービス [生命保険] (営業担当)	・依然として景気の先行きが不透明なため、生命保険の加入を検討する客は増えない。	
その他住宅投資の動向を把握できる者 [不動産仲介] (経営者)	・政策などに変化はないため、今後も現状維持となる。	
その他住宅 [展示場] (従業員)	・根本的に新築住宅の需要が高まる要素はないため、政策的な後押しがなければ、現状の打破は困難である。	
やや悪くなる	一般小売店 [珈琲] (経営者)	・円安の進行で仕入コストが上昇するほか、電気料金の上昇が消費の冷え込みにつながる。
百貨店 (マネージャー)	・景気の先行き不透明感や電力不足などが暗い影を落としており、消費者の生活防衛意識が高まっている。今後は一層の買い控えが進み、資産価値の高い金などの動きも鈍くなる。	
スーパー (店長)	・パレンタインデー商戦の売上が前年の95%程度となるなど、特別な消費でも節約志向がみられることから、先行きの不透明感が高まっている。	
スーパー (管理担当)	・食料品の値上がりは確実であるため、今後は買い控えが進む。	
スーパー (開発担当)	・中小企業では賃金の引上げも見込めないため、消費の冷え込みが進む。	
コンビニ (店長)	・景気が回復する材料が見当たらないほか、増税議論による悪影響が出てくる。	
コンビニ (店員)	・近隣の競合店に客が流れているなど、良くなる兆しが無い。	
コンビニ (広告担当)	・税金や社会保障に関する不安で生活防衛意識が強まり、消費意欲が高まらない。	
衣料品専門店 (販売担当)	・客の勤務先では、残業代などの諸経費の削減が進んでいるなど、先行きの見通しは厳しい。	
乗用車販売店 (営業企画)	・3月以降の市場の動きは不透明であるが、全体としては厳しくなる。	

		乗用車販売店（営業担当）	・現行のエコカー減税が今後終了するほか、決算時期も終わるため、客の動きには勢いがなくなる。
		都市型ホテル（スタッフ）	・宿泊は今後も低価格競争が続くほか、東日本大震災後に始まった関西方面への旅行客の流入がなくなるため、厳しい状況となる。宴会部門も円高や消費税率の引上げといった不確定要素が多く、企業が出費を抑える傾向も顕著であるため、先行きは厳しくなる。
		その他レジャー施設 〔イベントホール〕 （職員）	・イベントに関しては、東日本大震災や景気の悪化による影響が徐々に出てきている。また、一時の憩いを求めて来場する客が多く、グッズの購入などは節約する傾向があるため、先行きの見通しは厳しい。
		住宅販売会社（経営者）	・地価が上昇する気配はなく、金融機関が個人向け住宅ローンを絞っている様子もあるなど、業界を取り巻く状況が向上感はない。
		住宅販売会社（従業員）	・前年よりも土地の仕入価格が上昇しているほか、今年に入って新築マンションの工事費も上昇し始めている。これらの販売価格への転嫁が難しいため、事業利益の確保が難しくなる。
	悪くなる	商店街（代表者）	・商品価格や公共料金の値上げが予定されているなか、消費税率の引上げや社会保障の負担増に向けた議論もあるため、消費者の生活防衛意識が高まる。
		一般小売店〔花〕（店員）	・例年であれば3月分の注文がかなり入ってくるはずが、今年は注文数が少ないため、今後の売上の見通しは厳しい。
		スーパー（経営者）	・前年よりも天候の悪い日が多く、来客数、客単価共に悪化している。さらに、特売品などの利益の少ない商品しか動かない状態であるため、先行きの見通しは厳しい。
		衣料品専門店（経営者）	・電気料金の値上げや、円安による輸入価格の上昇で物価が上昇する一方、収入は増えないために内需が低迷する。特に、衣料品の需要にはすぐに影響が出るため、見通しは厳しい。
		乗用車販売店（経営者）	・例年はこれから年度末に向けた動きが始まるが、今年はあまりみられないなど、2、3か月先の見通しは良くない。
企業 動向 関連	良くなる		
	やや良くなる	木材木製品製造業（経営者）	・大手の取引先から注文が入ったため、売上、利益共にかなり良くなる。
		化学工業（経営者）	・売上の増加につながるには、まだ少し時間がかかりそうだが、建築関係を中心に問い合わせも増えつつあるなど、徐々に良くなっていく。
		金属製品製造業（管理担当）	・大阪の中心部で行われている再開発関連の受注が増えてくる。
		電気機械器具製造業（経営者）	・特注品の売上が減少し、標準的な製品の売上比率が上がっている。これは日ごろの経営努力の成果であり、生産効率の上昇などにつながるため、見通しは比較的明るい。
		電気機械器具製造業（営業担当）	・売上、受注共に増える見込みであるため、今後はやや良くなる。
		その他製造業〔履物〕（団体職員）	・小売店には取扱商品を輸入品から国産品に切り替える動きがみられるため、見通しは明るい。
		建設業（経営者）	・大雪による被害に伴う復旧、修繕工事が増えるため、見通しは良い。
		建設業（経営者）	・東日本大震災の復興関連の需要も重なり、例年は閑散期となる5月以降も受注が増える。
		輸送業（営業担当）	・通信販売といった個人客向けの荷物が減り、今月は荷物量が減少している。ただし、この2か月はメーカー間の荷物に増減がなかったが、来月は増える兆しがあるため、先行きはやや良くなる。
		金融業（営業担当）	・様々な工夫により、取引先は少しでも利益の出る体質に変わりつつあるため、先行きはやや良くなる。
		その他非製造業〔民間放送〕（従業員）	・今年の夏は暑くなるという長期予報が出されており、関連業界からの出稿も増える。
	変わらない	繊維工業（団体職員）	・景気は良くないが、国内需要に占める国産品の割合が高まっているため、産地としては前年の水準を維持できる。
		繊維工業（総務担当）	・売上の増加よりも利益率の向上を目指しているが、具体的な対策が見当たらない。
		家具及び木材木製品製造業（営業担当）	・最近では配達量が一定の水準で推移しているため、今後も現在の状況が続く。
		パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	・生産量が増加している得意先と減少している得意先があるため、全体としては今の動きが続く。
		一般機械器具製造業（経営者）	・福島第一原子力発電所の事故をきっかけに、取引先の事業が変化しつつある。まだ新たな市場で十分な地位は築けておらず、当社を取り巻く環境が良くなることはないが、新たな需要が出てくる気配がある。

	一般機械器具製造業（設計担当）	・今後も現状維持が精一杯の状況が続く。
	電気機械器具製造業（営業担当）	・現時点では仕事もあるが、先行きは不透明で見通しが立たない。
	輸送用機械器具製造業（経理担当）	・海外向けの部品受注は堅調な動きが続いている一方、国内向けの引き合いも増加傾向にあるが、価格競争の激化で大企業には太刀打ちできないため、大きく改善することはない。
	建設業（経営者）	・国の来年度予算では、東日本大震災の復興事業を中心に予算配分されるため、東北以外の地域では更に厳しくなる。
	建設業（営業担当）	・東日本大震災の復興関連の動きに伴い、関西も人手不足となることが懸念される。既に一部では労務費や材料費が上昇し、収益に悪影響が出始めている。
	輸送業（営業所長）	・新規案件などの明るい話もあるが、年末から徐々に上がっている軽油価格が3月から大幅な値上げとなる気配もあり、利益が圧迫される。
	広告代理店（営業担当）	・回復が実感できる材料に乏しいため、今後も現在の状況が続く。
	司法書士	・解散する会社があるなか、新規事業の案件も出てきているが、4月からは登録免許税が引上げとなるため、先行きは不透明である。
	その他サービス業〔店舗開発〕（従業員）	・駅構内の店舗の約4割がスイーツ関係であるが、スマートフォンの利用の急増でインターネット経由の購入が伸びている。今後スイーツに関しては、実店舗での購入頻度が減少に向かう。
	その他サービス業〔ビルメンテナンス〕（営業担当）	・底の状態が続くなか、新たな景気対策もないなど、良くなる気配はない。
やや悪くなる	食料品製造業（従業員）	・量販店のチラシに対抗するためには、それ以下の価格まで値下げせざるを得ず、利益のない価格競争に陥りつつあるため、先行きの見通しは良くない。
	繊維工業（総務担当）	・良くないうわさが聞かれる取引先もあり、販売先の確保に苦労しているなど、今後の見通しは厳しい。
	化学工業（企画担当）	・慢性的に収益が良くない状態であるため、短期間で回復することはない。
	化学工業（管理担当）	・イラン情勢の緊迫化によるナフサ価格の上昇で、販売量の減少につながる。
	金属製品製造業（経営者）	・自動車部品関連の現地調達化が進みつつあるため、受注に悪影響が出る。
	金属製品製造業（営業担当）	・自動車関連では現地調達となる製品が増え、売上のなくなった物も数点出ていることから、先行きの見通しは厳しい。
	新聞販売店〔広告〕（店主）	・経済的な理由で購読をやめる客が多く、購読料の滞納も増えているため、先行きはやや悪くなる。
	コピーサービス業（店長）	・今後も駅の工事が進み、今以上に駅の北側に人が集まる傾向が強まるため、店舗の立地次第では極端な変化が出かねない状況となっている。
	その他非製造業〔商社〕（営業担当）	・販売価格の低下が進んでいるため、見通しは厳しい。
悪くなる	不動産業（営業担当）	・最近では少し円安が進んでいるものの、かつての水準に比べれば円高であることは間違いない。円高が続く限り、メーカーは海外に行かざるを得ないため、当地域からの撤退の動きも続く。
雇用関連	良くなる	-
	やや良くなる	人材派遣会社（経営者） ・年度末の好調が4月以降も続く可能性が大きいほか、情報通信関連でも忙しくなっているため、見通しは明るい。 新聞社〔求人広告〕（管理担当） ・不確定要素はあるが、少なくとも求人数は若干増えているため、全体としてはやや上向いてくる。 民間職業紹介機関（支社長） ・円安や株高の傾向が進みつつあるほか、求人数の増加が続いていることから、先行きはやや良くなる。 学校〔大学〕（就職担当） ・今後は、今まで採用を抑制していた企業の採用意欲が高まってくる。
	変わらない	新聞社〔求人広告〕（営業担当） ・新聞の求人広告の動きが変化する要素は見当たらない。 新聞社〔求人広告〕（担当者） ・東京の景気が良くなっており、それが大阪にも波及してくるため、新聞広告の出稿は前年を少し上回る動きが続く。 職業安定所（職員） ・円高の影響で、製造業では海外生産の比率を高める動きが増えるため、雇用情勢が良くなることはない。 職業安定所（職員） ・有効求人倍率は緩やかに上昇しているが、円高や海外景気の停滞、電力不足などの問題が、雇用情勢に悪影響を及ぼす。

	民間職業紹介機関（職員）	・建設関連の日雇求人は東北の被災地域が中心となっているが、今後は徐々に関西で募集する動きも増えてくる。それに伴い、地元関西での工事や求人などに悪影響が出る。
やや悪くなる	人材派遣会社（支店長）	・労働者派遣法の改正が決まらず、企業の姿勢が様子見となっているなど、見通しは良くない。
	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・期末を迎えたが、大幅な増収増益となる企業は多くない。来年度に大きなトピックスも見当たらないため、状況が好転することはない。
	職業安定所（職員）	・産業によって差はあるが、求人は概ね増加傾向となっている。ただし、東日本大震災や円高の影響で企業の雇用意欲は低下し、求人の提出をためらう動きが続いている。この年度末には、大手電機メーカーの大規模な雇用調整や、業務請負の契約打ち切りで離職者がかかり増えるため、今後は雇用情勢に悪影響も出てくる。
	職業安定所（職員）	・来月に百貨店が閉店となるほか、電気機器や船舶製造業で事業の縮小が始まるため、先行きはやや悪くなる。
	民間職業紹介機関（大学担当）	・卒業後3年間は新卒扱いとなるため、学生には就職を先延ばしする傾向がみられる。ただし、企業の採用担当者による評価を考えると、非正規雇用が中心となる懸念もあるなど、今後は雇用形態に大きな変化が出てくる。
悪くなる		